

桃の節句

侍浜保育園ひなまつり会 3月1日



手づくりのひな人形を笑顔で説明する園児

市内の保育園や認定こども園は、桃の節句にあわせてひな祭り会を開催。侍浜保育園の園児は、カラフルに色を塗った手づくりのひな人形をステージに飾りました。扇型の紙でボールを運ぶひなあられゲームは、応援の音が飛び交い、大興奮。笑顔でひな祭り会を楽しみました。



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



遠藤 千春
リポーター

迫力ある舞台

G.プッチーニ オペラ ラ・ボエーム演奏会形式(抜粋) 3月6日



声と演奏の迫力が会場を包み込みます

久慈市出身の音楽家・田村洋貴氏が出演するオペララ・ボエーム演奏会がアンバーホールで開催されました。全4幕をイタリア語(日本語字幕付き)で上演。出演者の伸びやかな声や山形交響楽団の臨場感あふれる生演奏など、会場でしか味わえない響きは観客を魅了しました。



まちのわだい

安全安心の給食を

令和3年11月～令和4年1月



1/教育長に受賞の報告をする後藤優和栄養教諭と藤志都調理師。2/ひとつひとつ手作業でひつつみを調理 3/献立はひつつみのほか、ホウレンソウやシイタケなど地産地消も意識しました 4/給食の前に、献立の経緯を学習。感謝しながら笑顔で頬張る夏井小学校の児童ら 5/満面の笑顔でいただきます

令和3年度学校給食調理コンクールが盛岡市で開催され、県内6チームが参加しました。久慈市学校給食センターは、植物性たんぱく質を好きになってもらいたいと大豆製品を中心とした献立を考案しました。給食の完成まで試行錯誤を重ね、おからパウダーを混ぜ込んで作ったひつつみや鮭のホウレン草みそかけなどを出品。コンクールでは、苦手意識の高い大豆製品を食べやすく工夫したことや連携のとれたチームワークが評価され、最高賞の岩手県教育委員会教育長賞を受賞しました。3月14日の学校給食でふるまわれ、夏井小学校5年生の白磯歩武さんは「ひつつみがもちもちしていておいしいです」と笑顔で味わっていました。

手話でコミュニケーション

令和3年度久慈市手話奉仕者養成講座 2月19日



皆勤賞も多く、大好評の手話講座

市は、令和3年度手話講座を開催し6人が受講を修了しました。全26回の講習会も出席率が高く、最終日行われた試験は全員合格。県聴覚障害者協会の及川講師は「これからは先生と生徒という立場ではなく、ともに手話を学んでいきましょう」とエールを送りました。

木のぬくもりのある広場

福祉の村ふれあい広場の整備や木製遊具を設置 3月5日



緊張の面持ちで除幕式をおこなう児童たち

市は、県民参加の森林づくり促進事業を活用して、福祉の村に木製遊具「丸太渡り」などを整備しました。この日、お披露目会が開催され、森林環境学習会で市内の小生らが作製した「森をたいせつに 木をつかおう」と刻んだメッセージ看板の除幕が行われました。

書は人なり文字は人なり

岩手の知名土色紙展 2月25日



事業の説明をする岩手日報社広告事業局三戸織江部長と小田雄樹次長

岩手県民会館で開催した、岩手日報社主催「岩手の知名土色紙展」に出展された作品の一部が、市に寄贈されました。俳優の村上弘明さんや東北楽天イーグルスの銀次選手など県にゆかりのある著名人の書14点は、アンバーホールに展示する予定です。

短角牛をアピール

いわて山形村短角牛でナイト in 八戸 2月27日



まめぶや短角牛の料理に舌鼓をうつ参加者

八戸プラザホテルで山形村短角牛のPRイベントが開催され約100人が参加。まめぶや短角牛のさまざまな料理をバイキングで提供。短角牛生産者も参加し、八戸市民と交流。また、藤織ジュンさんによる観光紹介や特産品が当たる抽選会などを実施し、アピールしました。

オンラインで魅力発信

オーガニックフェスタ2022 2月26日



短角牛の飼育方法やエサなどを丁寧に説明

全国の生産者をオンラインでつなぐ、オーガニックフェスタが開催され、JA新いわてくじ短角牛肥育部会中屋敷稔部会長が牛舎をライブで中継しました。短角牛の歴史や、夏の間山で放牧する飼育方法など、山形村短角牛の魅力を発信しました。

冬期をユニカールで楽しく

小久慈ユニカール教室 1月23日～3月6日



投げたストーンの行方を全員注目

小久慈市民センターで開催された全7回のユニカール教室に述べ170人が参加しました。この教室は、冬期の運動不足の解消と交流を目的に行われ、プレーで体を動かして和気あいあい作戦?のおしゃべりでリフレッシュ、寒さにも負けずユニカールを楽しんでいました(大久保)

いき百5年目に突入!

夏井のお元気さん、いつまでも 3月12日



地域包括支援センターの指導を受けながら、楽しく運動

毎週土曜日行っている夏井の「いきいき百歳体操」。自分たちで考案した「楽しい健康体操・若返り体操」やニュースポーツの「囲碁ボール」などを交えながら笑顔で身体を動かし、ちょっとだけ若返った気分。多くの男女が、楽しみながら健康維持に努めています。(梅沢)

感謝の気持ちを込めて

久慈湊駐在所の巡査部長へ感謝状を贈呈 3月24日



感謝状を掲げる大木戸巡査長と児童ら

平山小学校5年の代表児童は、久慈警察署久慈湊駐在所を訪れ、感謝の気持ちを込めた手紙を贈呈。3月末に退職する大木戸幸立巡査部長は「子どもたちが安心して通学できるよう、朝夕の見守りや巡回を行いました。元気な笑顔を見て私も頑張れました」と思いを述べました。



小渡 正利
リポーター



森岩 航
リポーター